

京都市交響楽団 特別演奏会

第九 コンサート

指揮：高関 健 (常任首席客演指揮者)
Conductor : Ken TAKASEKI (Principal Guest Conductor)
©V.Baranovsky



The Special Concert of
the Kyoto Symphony Orchestra
"The 9th Symphony of Beethoven"

- シベリウス：交響詩「エン・サガ(伝説)」op.9 (12/26)
- シベリウス：交響詩「タピオラ」op.112 (12/27)
- ベートーヴェン：交響曲第9番二短調「合唱付」op.125 (12/26&27)
- Sibelius : "En saga" symphonic poem op.9 (Dec.26)
- Sibelius : "Tapiola" symphonic poem op.112 (Dec.27)
- Beethoven : Symphony No.9 in D minor "Choral" op.125 (Dec.26&27)

高関健の第九交響曲

「歓喜の歌声」



ソプラノ：平野 雅世
Soprano : Masayo HIRANO



メゾソプラノ：西原 綾子
Mezzosoprano : Ayako NISHIHARA



テノール：小餅谷 哲男
Tenor : Tetsuo KOMOCHIYA



バリトン：榎 貴志
Baritone : Takashi MASU

合唱：京響コーラス
Chorus : Kyoto Symphony Chorus

2015 12/26 ± 12/27 日

午後3時30分開演 (午後2時30分開場) 午後3時30分開演 (午後2時30分開場)
Saturday, December 26, 2015 / 3:30PM Sunday, December 27, 2015 / 3:30PM

京都コンサートホール Kyoto Concert Hall
京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

入場料 S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500

- ◆当日残席がある場合のみ発売：学生券&後半券 S¥2,500 A¥2,000 B¥1,500
※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。
- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」
(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/12月18日までに京響075-711-3110へお申し込みください)。
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。
京響(075-711-3110)までお問い合わせください。
- ◎お問い合わせ
京都コンサートホール(075)711-3231
京都市交響楽団(075)711-3110
- ◎ホームページ
<http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>
(京都コンサートホール)
<http://www.kyoto-symphony.jp/>(京都市交響楽団)
- ◎プレイガイド(電話予約)
・京都コンサートホール(075)711-3231
(ホームページからオンラインチケット購入もできます)
・チケットぴあ(0570)02-9999 Pコード248-312
・ローソンチケット(0570)000-407 Lコード58654
- ◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市 協賛：ローム株式会社 協力：株式会社ドルチェ楽器 後援：(株)エフエム京都
発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



2016.1.10 OPEN
ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto

京都市交響楽団 特別演奏会

第九コンサート

The Special Concert of the Kyoto Symphony Orchestra
"The 9th Symphony of Beethoven"

京響との第九に久々に登場の高関健。2013年のブリテン「ピーター・グライムズ」の成功で第22回三菱UFJ信託音楽賞を受賞するなど、オペラにも意欲的な高関。今回の第九はそのピーター・グライムズの主役の面々を迎えての公演です。合唱はもちろん我が京響コーラス。1年の締めは京響の第九で!

指揮 **高関 健** (常任首席客演指揮者)

Conductor : Ken TAKASEKI (Principal Guest Conductor)



©Masahide Sato

京都市交響楽団常任首席客演指揮者、東京シティ・フィル常任指揮者。桐朋学園在学中の1977年カラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝。ベルリンでカラヤン氏のアシスタントを務め、タンブルウッド音楽祭でもパースタイン、小澤征爾らに指導を受けた。日本のオーケストラはもとより、ウィーン響、オスロ・フィル、ベルリン・ドイツ響、クラングフォーラム・ウィーン、ケルン放送響などに客演。2013年2月にはサンクトペテルブルグ・フィル定期演奏会を指揮、ロシアの名門オーケストラから豊富な響きを引き出し、聴衆や楽員から大絶賛を受けた。広島響音楽監督・常任指揮者、新日本フィル正指揮者、大阪センチュリー響常任指揮者、群馬響音楽監督、札幌響正指揮者などを歴任。オペラでは新国立劇場公演「夕鶴」、大阪カレッジオペラ「ピーター・グライムズ」などで好評を博し、ブレーズ京都賞受賞記念ワークショップではブレーズ氏から、シチェドリン作品日本初演でアルゲリッチ氏・マイスキー氏からその演奏を絶賛されるなど、ソリストからも絶大な信頼を得ている。第4回渡邊曉雄音楽基金音楽賞(1996年)、第10回藤原秀雄メモリアル基金賞(2011年)を受賞。東京芸術大学音楽学部指揮科教授。
twitter.com/KenTakaseki

合唱 **京響コーラス** Chorus : Kyoto Symphony Chorus

1995年秋、京都コンサートホールが完成した当時の京響常任指揮者 & 音楽監督・井上道義の提唱で「京響第九合唱団」として結成。その後「京響市民合唱団」と改名し、12年からはさらに音楽的な高みをめざして、京響の自主演奏会を軸にオーケストラ合唱作品に取り組む「京響コーラス」と名称を変更、創立者の井上道義を創立カペルマイスター、京響常任指揮者広上淳一をスーパーヴァイザーに迎えて新たにスタートした。現在、約150名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・京都市内文化会館等で練習を行っている。

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功労賞受賞」等受賞。08年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任。14年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。15年「第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」「第46回サントリー音楽賞」受賞。15年6月には18年ぶりのヨーロッパ公演で成功を収め、16年の創立60周年という節目に向けて、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

ソプラノ **平野 雅世** Soprano : Masayo HIRANO

大阪音楽大学卒業。文化庁新進芸術家海外研修でNYに留学。関西二期会「ラ・ボエーム」ミミでオペラデビュー後、「アイダ」「椿姫」「蝶々夫人」「トゥーランドット」「トスカ」「マノン・レスコー」の各タイトルロール、「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「コジ・ファン・トゥッテ」等多数主演。慶長遣欧使節記念オペラ「遠い帆(三善児)」に女性唯一キャスト影役で新国立劇場に出演。関西二期会50周年記念「ドン・カルロ」エリザベッタ役、「夕鶴」つう役はメディアでも高い評価を得た。主演したみつなかオペラ「アイダ」がクリティック・クラブ奨励賞、ザ・カレッジ・オペラハウス「ピーター・グライムズ」が三菱UFJ信託音楽賞、三河市民オペラ「トゥーランドット」が三菱UFJ信託奨励賞を受賞。演奏会では「第九」、西本智実in南座「蝶々夫人」(語り:黒柳徹子、衣裳:コシノヒロコ)に出演する等幅広く活躍。今春より藤原歌劇団に入団。7月「ランスへの旅」コルテーゼ夫人役で日生劇場に出演、藤原歌劇団デビューを果たす。藤原歌劇団団員。



メゾソプラノ **西原 綾子** Mezzosoprano : Ayako NISHIHARA

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学専攻科修了。関西歌劇団では「カルメン」タイトルロール、「カヴァレリア・ルスティカーナ」サントウツツア、「蝶々夫人」スズキ、「仮面舞踏会」ウルリカ、「リゴレット」マッドレーナ、「コジ・ファン・トゥッテ」ドラベッラ等に出演。また、ザ・カレッジ・オペラハウス「イル・カンピエッロ」オルソラ、「ピーター・グライムズ」アンテナ、びわ湖ホール青少年オペラ劇場「小さな煙突そうじ屋さん」ミス・バゴット、文化庁人材育成オペラ「ジャンニ・スキッキ」ツィータ、ヴォーチェ・ヴェルディアーナ「トロヴァトーレ」アズチーナ等、多くの舞台に出演している。11月には「アイダ」アムネリス役で出演予定。その他「第九」、「メサイア」「レクイエム」等のソリストも数多く務め、貴重なメゾソプラノとして活動している。ドイツ・ヴァイカースハイム国際音楽祭にてディプロマを取得。永井和子氏に師事。現在、関西歌劇団理事。大阪音楽大学付属音楽院講師。



テノール **小餅谷 哲男** Tenor : Tetsuo KOMOCHIYA

大阪音楽大学首席卒業、同大学院オペラ研究室修了。ミラノ・国立ヴェルディ音楽院、またアカデミア・ヴェルディアーナでは故ベルゴンツィ氏のもとで研鑽。これまでに「椿姫」「トスカ」「蝶々夫人」「アイダ」「ドン・カルロ」「カルメン」など、約80のオペラ公演に主演。遠藤周作原作、松村禎三作曲「沈黙」(05年文化庁芸術祭大賞)のロドリゴを演じて以降「イドメネオ」、「フィデリオ」、「ピーター・グライムズ」(第22回三菱UFJ信託音楽賞)などの演技色の濃い役柄を演じ評価される。12年新国立劇場主催の「沈黙」に主演し、雄弁な歌唱で絶賛された。今年もまた「沈黙」が再演され主演した。第3回新人音楽コンクール(飯塚)第1位、第25回イタリア声楽コンクール テノール特賞、大阪府芸術劇場奨励新人賞受賞。現在、大阪音楽大学特任准教授、プール学院大学講師、関西二期会理事、関西歌曲研究会理事。



バリトン **榎 貴志** Baritone : Takashi MASU

大阪音楽大学卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。第37回イタリア声楽コンクール・ミラノ大賞、第22回五島記念文化賞新人賞受賞。オペラでは「フィガロの結婚」伯爵、「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロール、「こうもり」アイゼンシュタイン等に出演する他、東京・春・音楽祭(小澤征爾指揮)で「エフゲニー・オネーギン」「カルメン」、佐渡裕プロデュースオペラでは「魔笛」「カルメン」に出演。東京二期会では10年「メリー・ウィドー」ダニロ、12年「パリアッチ」トニオで好評を博した。新国立劇場にも12年「セビリアの理髪師」フィオレロ、13年鑑賞教室「夕鶴」運ず、14年「カルメン」モラレス、15年「沈黙」キチジロー等数多く出演している。15年日生劇場「ドン・ジョヴァンニ」マゼットに出演予定。コンサートでも「ミサ・プレヴィス」、「メサイア」、「レクイエム」、「フォーレ」等存在感のある華やかな美声で活躍している。二期会会員。



2015 10/9金から発売!

❖ 次回予告 ❖

2015 10/9金から発売!

特別演奏会「ニューイヤーコンサート」

名曲とポルカで始まる新たな年明け
~世界が目目の若き俊英、ハイモア登場!~

日時: 2016年1月16日(土) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: ファウジ・ハイモア

曲目: ドヴォルザーク: 序曲「謝肉祭」op.92
メンデルスゾーン: 交響曲第4番イ長調「イタリア」op.90
パースタイン: 「キャンディード」序曲
パースタイン: 「ウェスト・サイド・ストーリー」からシンフォニック・ダンス
ヨーゼフ・シュトラウス: スポーツ・ポルカop.170
J.シュトラウス2世: ポルカ「雷鳴と電光」op.324 ほか



©Rob Davidson

第597回定期演奏会

広上淳一のアメリカン・プログラム
~コリヤ・ブラッハーのバルトーク~

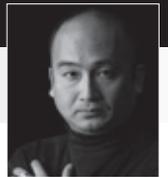
日時: 2016年1月23日(土) 午後2時30分開演
2016年1月24日(日) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 広上淳一(常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザー)

独奏: コリヤ・ブラッハー(ヴァイオリン)

曲目: バルトーク: ヴァイオリン協奏曲第2番
コーブランド: パレエ組曲「アパラチアの春」
ガーシュウィン: パリのアメリカ人



©GK Miura



©Bernd Buehmann

入場料 S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)